

[2009年度 課題別研修]

触法精神障害者支援に関する研修会



近年、司法領域における障害者への福祉的支援や司法と福祉の連携の重要性が認識され制度化、事業化が図られています。具体的には、「心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療および観察等に関する法律」に基づく社会復帰調整官の配置や審判での参与員の関与が挙げられます。また近年は、「監獄法」の改正による「刑事収容施設および被収容者等の処遇に関する法律」の施行に伴う矯正施設へのソーシャルワーカーの配置、そして「高齢・障害受刑者の地域生活定着支援」の創設に伴う更生保護施設への福祉スタッフの配置や地域生活定着支援センターへのソーシャルワーカー等の配置などが進められています。

しかし、こうした法制度等に基づく支援を要する障害者への対応は始まったばかりであり、その支援体制やノウハウの確立、そして法制度そのものの周知もまだまだ十分とは言えません。本協会では、このことを精神保健福祉領域の課題と認識し、触法精神障害者に対して精神保健福祉士等が各自の立場で参画できる支援のあり方を学ぶことを目的として、独立行政法人福祉医療機構の助成による課題別研修を開催いたします。

司法領域にあって二つの異なる目的・内容を持つ制度・施策の理解の促進と、それぞれの対象となる人々の地域生活移行・定着支援の体制整備のあり方、生活支援や危機介入にあって求められる知識や技術の習得の場として、本研修をぜひご活用ください。

関心のある皆様のご参加をお待ちしております。

■日時および会場

①2009年 11月9(月) - 10日(火) [京都]

09日・10:00-17:10 (受付開始: 09:30) / 10日・09:00-16:40

於/京都テルサ 西館3F

京都市南区東九条下殿田町70番地(九条新町下ル)

②2009年 11月26(木) - 27日(金) [横浜]

26日・10:00-17:10 (受付開始: 09:30) / 27日・09:00-16:40

於/横浜シンポジア 9Fメインカンファレンスホール

横浜市中区山下町2番地 産業貿易センタービル9F

○資料代 1,000円

○定員 各会場100名(各会場とも定員になり次第締切)

○申込締切 京都 2009年10月16日(金)必着

横浜 2009年10月30日(金)必着

主催



社団法人日本精神保健福祉士協会

Japanese Association of Psychiatric Social Workers: JAPSW

1日目/京都11月9日(月)・横浜11月26日(休)	
10:00	開講式・オリエンテーション
10:30	講義-1「罪を犯した障害者の地域生活支援について」 (90分) 京都会場 講師：山本 譲司 (元国会議員、島根あさひ社会復帰促進センター理事) 横浜会場 講師：田島 良昭 (社会福祉法人南高愛隣会理事長)
12:00	昼食・休憩 (60分)
13:00	講義-2「各立場からの実践における現状と課題」 (120分) ①医療観察制度における地域処遇の現状と課題 京都会場 講師：植松 俊典 (京都保護観察所社会復帰調整官) 横浜会場 講師：八木真佐彦 (東京保護観察所社会復帰調整官) ②矯正施設におけるソーシャルワークの現状と課題 京都会場 講師：調整中 横浜会場 講師：調整中 ③触法精神障害者の地域生活移行支援の現状と課題 京都会場 講師：調整中 横浜会場 講師：関口 暁雄 (埼玉県精神保健福祉センター生活支援担当)
15:00	休憩 (20分)
15:20	演習-1 (100分)
17:00	オリエンテーション (~17:10 終了)
2日目/京都11月10日(火)・横浜11月27日(金)	
09:00	オリエンテーション
09:05	実践報告 (120分) ①医療観察法指定医療機関の精神保健福祉士として 京都会場 講師：常増 健二 (国立病院機構菊池病院) 横浜会場 講師：澤 恭弘 (国立精神・神経センター病院) ②精神保健参与員の立場から 京都会場 講師：柏木 一恵 (浅香山病院) 横浜会場 講師：調整中 ③罪を犯した障害者への弁護活動の実際 京都会場 講師：辻川 圭乃 (辻川法律事務所弁護士) 横浜会場 講師：川島 志保 (川島法律事務所弁護士)
11:05	休憩 (15分)
11:20	講義-3「刑与者支援に関する地域生活定着支援について (法務省行政説明)」 (40分) <休憩5分> 京都会場 講師：正木 恵子 (法務省大津保護観察所統括保護観察官) 横浜会場 講師：前川 洋平 (法務省保護局観察課係長)
12:05	講義-4「医療観察法地域処遇体制強化事業等について (厚生労働省行政説明)」 (40分) 京都・横浜会場 講師：新川 智之 (厚生労働省精神・障害保健課医療観察法医療体制整備推進室係長)
12:45	昼食・休憩 (60分)
13:45	演習-2「事例研究」 (120分)
15:45	全体会 (25分)
16:10	閉講式 (~16:40 終了)

※調整中の講師は、確定次第、本協会「研修センターWEB」にてご案内します。

■開催概要

【定員】各会場100名（定員になり次第、締め切らせていただきます）

【資料代】1,000円（当日受付にてお支払ください。ご希望の方には領収証を発行します）

【対象】精神保健福祉士および刑務所や少年院からの出所者支援や医療観察法に関するソーシャルワーカー、その他本テーマに関心のある方なら、どなたでもご参加いただけます。

【お申込方法】

1. お申込みは、別添の「受講申込書」に必要事項をご記入のうえ、参加者1人ごとに本協会「触法精神障害者支援に関する研修会」の運営担当・へるす出版事業部 研修センターまでFAXにてお申し込みください（なお、原本は必ず各自保管してください）。
2. 「申込み」締切は、

京都2009年10月16日（金）・横浜10月30日（金）必着

* 「受講申込書」をFAXする際は、参加希望会場がチェックされているかどうか再度ご確認ください。

3. 受講決定通知ハガキ等は、申込み締切り後、順次ご指定の送付先にお送りいたします。

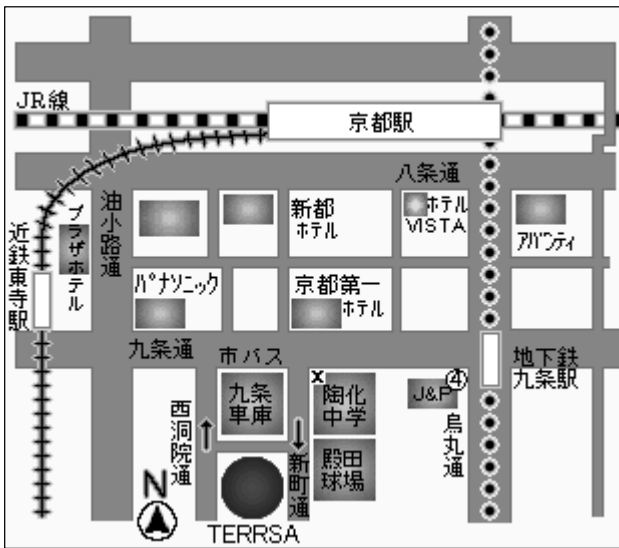
お送りするハガキは「受講決定通知書」と同時に、受講番号入り「参加証」も兼ねておりますので、内容をご確認のうえ、研修当日、必ず会場受付にご提示ください。

* 受講決定通知ハガキ送付後の参加取消しは原則として認められません。但し、やむを得ない事情により希望会場の変更、参加取消し等をされる場合は、お手元の申込書原本を訂正のうえ、改めて前記運営担当・へるす出版事業部 研修センターまでFAXにてお知らせください。

【その他】

1. 本研修受講を申し込まれた方の参加者名簿（お名前、勤務先機関名、勤務先所在地（TEL/FAX））を配布する予定です。本名簿には参加者全員のお名前を掲載させていただきますが、勤務先機関名および勤務先所在地については、掲載の可否を「受講申込書」の所定欄にチェックを入れてお知らせください。
2. 災害保険等については各自のご判断で対処してください。

●京都会場マップ

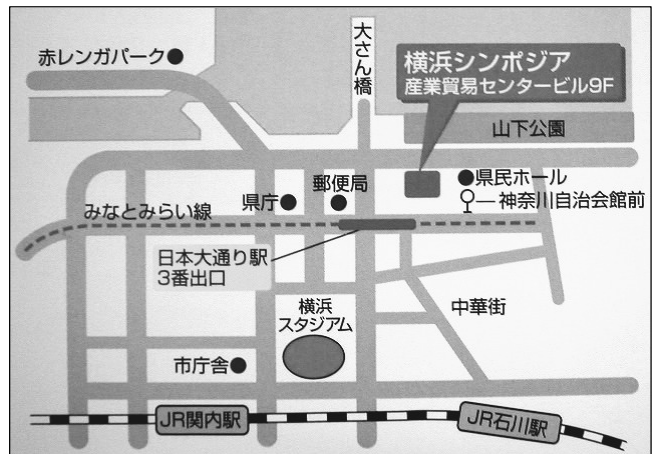


京都テルサ 西館3F（京都府民総合交流プラザ内）
 [京都市南区東九条下殿田町70番地（九条新町下ル）
 tel.075-692-3400代]

<会場までの交通のご案内>

JR 京都駅（八条口西口）より南へ徒歩約10分/近鉄東寺駅より東へ徒歩約5分
 地下鉄九条駅④番出口より西へ徒歩約5分/市バス九条車庫南へすぐ

●横浜会場マップ



横浜シンポジウム 9Fメインカンファレンスホール
 [横浜市中区山下町2番地 tel.045-671-7151代]

<会場までの交通のご案内>

みなとみらい線「日本大通り」駅下車 ③番出口より徒歩約5分/
 JR 関内駅・石川駅より徒歩約15分

<p>企画内容等に関する問合せ</p>	<p>〈主催〉社団法人 日本精神保健福祉士協会 160-0015 東京都新宿区大京町 23-3 四谷オキッドビル 7F TEL.03-5366-3152 FAX.03-5366-2993 E-mail:office@japsw.or.jp URL:http://www.japsw.or.jp/</p>
<p>参加要件等に関する問合せ</p>	<p>〈運営担当〉株式会社 へるす出版事業部 研修センター 164-0001 東京都中野区中野 3-37-9 ウエストインビル 2F TEL.03-5342-4325 FAX.03-5342-4326 E-mail: pswforum@herusu-shuppan.co.jp</p>